

学校の教育目標：「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成～元気・笑顔・成長～」

相良村立相良南小学校だより 校訓「やさしく かしこく たくましく」



# 元気・笑顔・成長！南小 Ver 3.0



第12号 令和7年9月12日発行

発行者 校長 田口広治

児童数 167  
PTA数 122

## 結団式 力を合わせて頑張ります！

■9月5日（金）、運動会に向けて結団式を行いました。

まず、代表委員会で決定した運動会のスローガンを、企画集会委員会の人が発表しました。

「最後まで心を燃やして 勝利の道へ」

最後まで一生懸命頑張ることが勝利につながる、という意味が込められています。

私の話の中では、団長の紹介もしました。赤団が宮村妃織さん、白団が椎葉斗俐さんです。

2人とも、名前を呼ばれた時の返事が、とても素晴らしいものでした。団長としての自覚を感じます。

その後、各団に分かれて、団員一人一人のあいさつです。しっかり頑張っていきたい、優勝を目指していきたい、という思いが伝わってきました。

■今週は、朝の応援練習も行っています。応援団の人が学級をまわって、応援の言葉や声の出し方、動きなどを教えています。短い時間の練習ですが、どんどん上手になっています。

各学年の練習も進んでいます。体育館練習で、踊りや動きなどをくり返しながら、上手になっています。全体練習も始まっています。開会式や閉会式など、いい練習ができます。

熱中症対策をしっかりとしながら、さらに練習を進めていきます。



相良南小HP↑  
※学校の話題や学校だより等を掲載しています。

# 小中合同研修会 教師も学んでいます!

■9月10日(水)、相良村小中合同研修会でした。村内3校の先生が集まり、教師の授業力向上、子供たちの学力向上のため、研修を行いました。

最初に、各学級の授業の様子を見ていただきました。「国語」「算数」「自立活動」の授業です。国語では教科書を読んだり対話活動を行ったり、算数では問題を解いたり正しいやり方を話し合ったり、自立活動では健康づくりについて考えたり、聞き方が上手になるように考えたりするなどの学習が行われました。子供たちが熱心に学習に向かう姿が見られました。

■その後、相良村教育アドバイザーの椿原正和先生に(以前、本校に勤務されていました)、5年生に授業をしていただきました。全国学力テスト問題を通して「情報処理スキル」を学ぶ授業です。「情報処理スキル」とは、大切な言葉を「○で囲む」「線で結ぶ」という誰にでもできる作業が中心です。これらの作業をすることで、大量の情報から、必要な情報を抜き出したり、情報と情報を関連させたりすることができます。大量の情報にあふれている現代社会において、身に付けさせるべきスキルです。国語だけでなく、各教科で使い、子供たちに身に付けさせていきたいと考えています。

1時間の授業の中で、子供たちは、読みのスピードがどんどん上がり、難しい問い合わせを働かせていました。非常に集中した時間となり、学びを深めることができました。

その後の講演会では、国語の授業の進め方や改善のポイントなどについて話をしていただきました。今後の授業づくりに生かしていきます。



## 手作り看板 5年生が制作しました!

■5年生は田植えや稲刈りなどを行ったり、社会科で農業について学んだりしています。

学んだことを生かし、看板を制作しました。「すべての食や命、育てる人など、すべてに感謝の気持ちを持って生活しよう」という思いが込められています。

とても大きな作品ですが、みんなで協力しながら、いい作品ができました。

看板は、JA主催の「手作り看板コンクール」に出品されることになります。

